

クイックスタートガイド

BUGERA PS1

Passive 100-Watt Power Attenuator for Guitar and Bass Amplifiers with Emulated Mic Output

JP 安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブル およびツイスト ロッキングプラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前の前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
10. 電源コードを踏みつけたら、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、

もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP LTD. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP LTD. 2016 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP 重要な注意事項



次の事項の確認を怠ると、アンプリファイヤーやラウドスピーカーの損傷の結果となる場合があります。この用な場合による損傷は、保証の対象外となります。

- ラウドスピーカーが正しいインピーダンスであること。適切な出力ソケットが使用されていることを確認してください。
- アンプとラウドスピーカーの接続には、必ずラウドスピーカー用のケーブルを使用してください。楽器用のケーブルやマイクロフォン用のケーブルは使わないでください。

ご使用前に

この製品は輸送時の安全のために組み立て工場では注意深く梱包されています。ボール紙の箱の状態に損傷が見られる場合は、機器をすぐ調べて、物理的な損傷がないかどうか確認してください。

- 機器が損傷していた場合は、弊社に直接送らないでください。すぐに機器を入手した販売店と配達した運送業者に知らせてください。それ以外の場合は、すべての交換 / 修理の要求が無効になる場合があります。
- 保管と運送による損傷を防止するため、つねにオリジナルの梱包を使用してください。
- 子供から目を離し、機器またはパッケージで遊ばせないでください。
- すべてのパッケージ部材は環境的に適切な方法で処分してください。

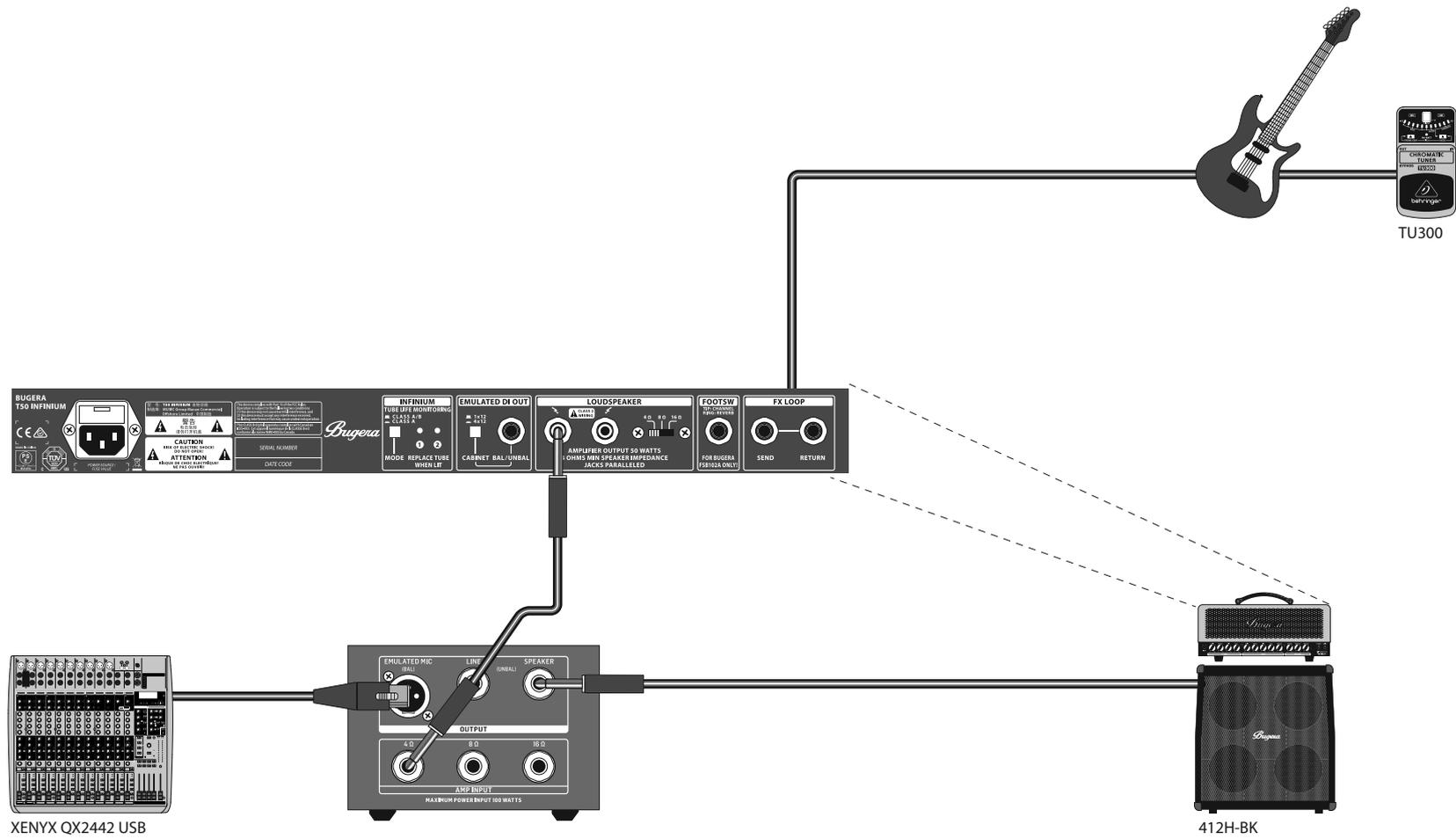
- 十分な通風を確保してください。オーバーヒートを避けるため、温熱機のそばで使用しないでください。
- すべての機器が適切にグラウンド接続されていることを確認してください。グラウンド接続用の導体を機器や電源ケーブルから外さないでください。機器は常時コンセントの安全用のグラウンド接続に接続されている必要があります。

設置上の重要な注意事項

- 強力な放送電波や高周波の発信源の影響により、音質が損なわれる場合があります。トランスミッターと機器との距離を離したり、すべての接続にシールドされたケーブルを使ってください。

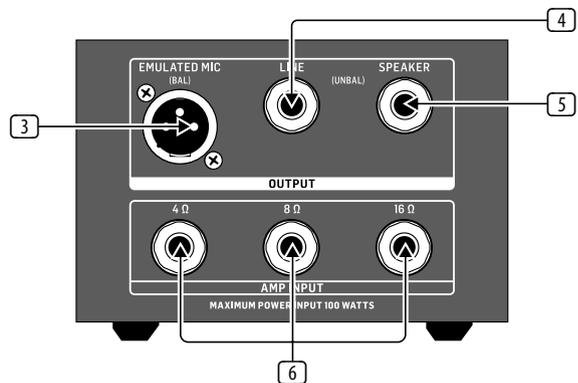
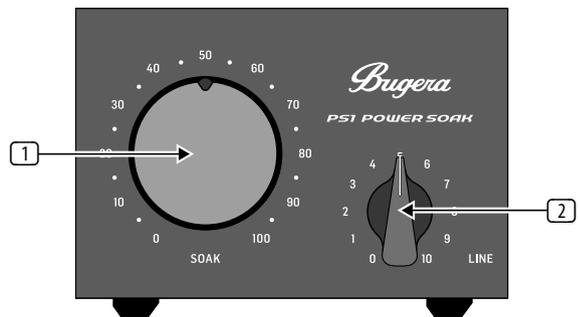
BUGERA PS1 フックアップ

ステップ 1: フックアップ



接続には必ずスピーカーケーブルをご使用ください!

BUGERA PS1 コントロール



ステップ 2: コントロール

- ① **SOAK** コントロールスピーカー出力に適用する減衰量を調節します。
注意: **SOAK** コントロールを 100 (時計回りいっぱい) に設定しても、スピーカーの有効電力は、アンプリファア出力電力の半分程度です。
- ② **LINE** (ライン) コントロールLINE出力ジャックの信号レベルを調節します。
- ③ **EMULATED MIC** (エミュレートッド マイク) バランス XLR 出力。マイクロフォンをスピーカーキャビネット前方に設置した状態をシミュレーションします。PA / レコーディングコンソールへの信号供給に適しています。
- ④ **LINE** (ライン) 出力ジャックプロ向けアプリケーションにおいて、外部パワーアンプリファアまたはエフェクトプロセッサとの接続に使用する端子です。LINE 出力の信号は、スピーカー / マイクシミュレーションとは別に扱われます。
- ⑤ **SPEAKER** (スピーカー) 出力ジャックスピーカーキャビネットの接続に使用します。接続には必ずスピーカーケーブルをご使用ください!
- ⑥ **AMP INPUT** (アンプ入力) ジャックインピーダンス 4、8 または 16 オームに対応し、いかなるアンプリファアにもマッチします。接続には必ずスピーカーケーブルをご使用ください!

BUGERA PS1 はじめに

ステップ 3: はじめに

1 真空管アンプの電源を入れ、アンプをスタンバイモードにし、配線をおこないます。

2 オーム定格を選択します。アンプリファアのオーム設定およびスピーカーキャビネットのオーム定格に適合する設定を選んで下さい。たとえば、スピーカーキャビネットの定格が 4 オームの場合、必ず 4 オーム AMP INPUT (アンプ入力) ジャックを使用し、アンプリファアの設定が 4 オームになっていることも併せてご確認ください。

3 スピーカーケーブルで、アンプリファアのスピーカー出力から、PS1 背面の AMP INPUT (アンプ入力) へ接続します。

 **ご注意ください!** アンプの損傷をさけるため、ラウドスピーカー未接続の状態では、決してバルブアンプリファアを使用しないでください!

4 別のスピーカーケーブルを、SPEAKER (スピーカー) 出力からスピーカーキャビネットの入力端子へ接続します。

 **アンプリファアとラウドスピーカーの接続には、必ずラウドスピーカーケーブルをご使用ください。** 楽器用ケーブルやマイクロフォンケーブルなど、タイプの異なるケーブルは決してご使用にならないでください。

5 レコーディングや演奏の際に、マイクロフォンよりも、バッファードダイレクト信号を使用したい場合は、EMULATED MIC (エミュレートッド マイク) 出力よりミキシングボードのチャンネル入力へ、XLR ケーブルを接続します。

6 さらにプロセッシングする場合は、ラインレベル 標準 ¼ インチ TS ケーブルを、LINE (ライン) 出力から別のアンプリファアまたはアウトボード機材に接続します。ライン出力の信号は、スピーカー / マイクシミュレーションとは別に扱われます。

7 音量を最小にするには、SOAK および LINE ノブを "0" (反時計回りいっぱい) に設定します。

8 アンプの入力端子にギターを接続したらアンプのスタンバイモードを解除して、オンにします。

9 演奏しながら、アンプの音量と音色特性のバランスが丁度よく感じられるところまで、アンプのボリュームおよび SOAK を徐々に上げます。

注意: SOAK コントロールを 100 (時計回りいっぱい) に設定しても、スピーカーの有効電力は、アンプリファア出力電力の半分ほどです。

10 LINE 出力から信号を出力している場合は、追加のアウトボード機材に適したゲインになるまで、LINE ノブを時計回りに回します。

技術仕様

Audio Connections

Amp input	3 x ¼" TS 4 Ω / 8 Ω / 16 Ω"
Max. power input*	100 W
Emulated mic	1 x XLR, balanced
Line	1 x ¼" TS, unbalanced
Speaker	1 x ¼" TS, unbalanced

Dimensions / Weight

Dimensions (H x W x D)	91 x 127 x 172 mm (3.6 x 5.0 x 6.8")
Weight	1.3 kg (2.9 lbs)

*Long periods of use at maximum input power may trip the thermal circuit protection. Allow some time for cooling down, before your PS1 will be fully operational again.

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の

選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くになくは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Bugera